



# 連町通信

安全で安心して喜らせるまちづくりをめざして

発行

釧路市連合町内会

〒085-8505 釧路市黒金町7丁目5番地

釧路市役所内

電話 0154-23-5151

内線 6716

直通電話・Fax 0154-23-2101

## 腰椎制動術と言う手術法を知っていますか

### 井須ドクターの診察室

#### 第4回



釧路労災病院  
脳神経外科部長  
井須豊彦

図1 間欠性跛行  
(かんけつせいはいこう)

①歩き始める



②痛くて歩けなくなる



③前かがみで休むと  
痛みがやわらく



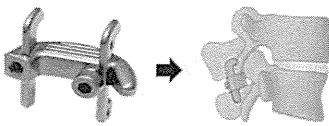
④また少し歩けるようになる



先日、70代の男性が歩くと腰下  
肢が痛くなり、好きなゴルフが出  
来なくなると当科を受診しまし  
た。「数十m歩くと脚が痛くなつて  
歩けなくなるが、しゃがんで腰を  
丸めて休むと痛みがやわらいでま  
た歩けるようになる」とのことだ  
した。MRIではL4/5レベル  
の腰部脊柱管狭窄がみられ、腰部  
脊柱管狭窄症による間欠性跛行と  
診断されました。薬物治療を試み  
るも症状は改善せず、手術治療を  
することにしました。短期間の  
入院治療を希望されたため、通常  
行われる腰椎椎弓切除術による腰  
椎後方除圧術を選択せず、椎弓や  
黄色靭帯の切除を行わない「棘突  
起間(きよくとつきかん)スパー  
サーを用いた腰椎制動術」を行いま  
した。術後、痛みは消失、長距

離の歩行も可能となり、退院時に  
は「好きなゴルフもできるようにな  
ります」と感謝の言葉を頂きました。  
本手術法は神経を露出しないた  
め、術後、神経損傷を含めた合併症  
はみられず、術後数日で退院が可  
能で非常に安全な低侵襲手術法で  
あります。しかしながら、すべての  
腰部脊柱管狭窄症に対して有効で  
はなく、特徴的な間欠性跛行を呈  
する症例のみが手術の適応になり  
ます。

図2 腰椎制動術



間欠性跛行を呈する腰部脊柱管狭窄症  
では腰を曲げることで症状が改善する  
ため、腰椎棘突起(背部中央にふれる  
骨の突起)の間にスパーサーを挿入し、  
棘突起間隔を拡大する事により、責任  
椎間の伸展を制限し局所的な腰椎前屈  
状態にすることが可能となります。